

ヤンバル(山原=沖縄北部)の森で 子どもたちと暮らしたい

それが160人の高江区民の願いです!

政府は力づくの
米軍ヘリパッド建設を
やめてください



"世界遺産の森"が爆音、墜落の森に!

4158種の野生生物と188種の絶滅危惧種が棲む沖縄北部ヤンバルの森。日米政府は、県民が世界遺産にと求める森を切り裂き、6つの米軍ヘリパッド(発着場)をつくろうとしています。

そこには、東村高江の集落(人口160人)があります。これがつくられれば、住民は爆音と墜落の恐怖にさらされます。しかも、そこでは今後、墜落をくり返す欠陥機・垂直離着機オスプレイが訓練する予定です。住民が不安を持つのは当然です。

住民が求めているのは話し合いです

しかし政府は、軍用機の種類も飛行回数やコースも、人間に与える影響も明らかにせず、高江区が2回の反対決議をあげ、住民が話し合いを求めているのに、工事を強行しようとしています。やむにやまれず住民は、建設予定地で座り込み、3年半にわたり抗議をしています。住民は、農民や木工職人、主婦など、高江の自然を愛し、子どもたちとのびのび暮らしたいと願う普通の人々ばかりです。

「工事止め、話し合いを」の声をあなたも

ところが菅民主党政権は、アメリカへの忠誠を示そうと、今年に入り連日100人もの作業員を動員し、力づくで工事を強行しようとしてきました。住民と支援者は必死に非暴力の抗議を続けています。

いま希少生物の営巣期で、大規模な工事は中止されていますが、政府は今月に入ってまた工事を強行しようとしています。

「政府は工事止め、住民と話し合え」の声を、
ぜひあなたからもお寄せください!



[抗議先リスト]

- 沖縄防衛局報道室
(沖縄防衛局長・眞部朗殿)
TEL 098-921-8131
FAX 098-921-8168
- 防衛省
TEL 03-5366-3111
FAX 03-5269-3270

日本平和委員会

2011年7月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277

東京都港区芝1-4-9平和会館4階